

じゃっど新聞

No.83 号



新年のご挨拶



発行日：2024.2.5
発行人：帖佐 理子
発行所：じゃっど事務局
〒895-0051
鹿児島県薩摩川内市東開聞町 3-1
TEL/FAX 0996-27-0193
e-mail info@jaddo.or.jp
<http://www.jaddo.or.jp/>



↑写真：届けた歯磨きセットで、歯磨きをしている子供たち

理事長 帖佐 理子

新年あけましておめでとうございます。能登半島地震、羽田での航空機事故、北九州での火事と厳しい年始でした。亡くなられた方々へのご冥福を祈ります。被災された方々に、早く日常がもどりますように。

新型コロナのパンデミックによる影響は大きかったですが、世界は、かなりコロナ前に戻ってきました。“じゃっど”は、ラオスでは、これまで続けていた「手を洗おう」をコロナ対応に変えて、強化しました。以前のじゃっど新聞でお伝えしたように、体温計付きのアルコール噴霧スタンドを小学校に配布しました。学校での、じゃっどによる健康教室の機会はありませんでした。日本側では、じゃっどツアーや中止しました。じゃっどの活動が続いているものの、小さくなっていました。

活動の完全復帰を目指して、2023年11月に理事でラオス訪問しました。数名の会員に同行していただきましたので大人のじゃっどツアーや再開したと言えます。これまで活動を継続している学校、新しい学校、そして学生たちがホームステイをお願いできそうという村を訪問しました。手洗いは、体温計付きのアルコール消毒器は、図書室の隅にまだおいてはありますが、メインの手洗いは、水道を使った大勢が一緒に手洗い、歯磨きができる手洗い場でした。水道管が新しく頑丈になっていました。手の洗い方を見ていると、どの子も世界共通の手洗い方法でニコニコしながら行っていることから、これが日常になっているなと理解しました。学生のホームステイも再開できる目途がたちました。これからです。今年もよろしくお願いします。

2023年ラオス国スタディツアーレポート(2023/11/18-11/25) 報告

今回は2019年以来4年振りのスタディツアーレポートとなりました。参加者は「じゃっど」枠大人5名、及び特別枠の帖佐理事長友人家族4名、合計大人9名でした。学生ツアーレポートの再開に向けての試験飛行でした。

コロナ禍の4年の間に、長年ラオスの「じゃっど」活動の柱であったSomchit Akkhavong先生が逝去されました。夫のKongsap先生もそれ以来元気がありません。私たち日本側も高齢化が進んでしまいました。しかし若い力も芽生えてきました！Akkhavong家の長男Coco氏の妻であるNounouさんが、この4年間の活動をしっかりと取り仕切ってくれました。コロナ禍の間、支援小学校にマスクや消毒用アルコール、手洗い用機材などを届けてくれたこと、本の供与や施設修理など活動ができたのは彼女のおかげでした。もちろんCoco氏も、またビエンチャン医科大学へ入学したばかりの長男Kiwi君も活動を支えてくれました。



さて、今回訪問したのは、長い交流のあるビエンチャン市のSamke小学校の他に、Nounouさんが新たに選んだ、ビエンチャン市の2校、Saymongkhoun小学校とNongbone小学校、そして少し遠いビエンチャン県のPhone Mee Neua小学校です。訪問は教室や校庭でのオープニングから始まり、「じゃっど」の紹介、村長や校長先生の挨拶、感謝状贈呈式の後、ハンドオーバーセレモニーを行いました。今回の主要な支援品目は、日本から運んだ、ディズニーキャラクターの歯磨きと歯ブラシです。コップやタオル、ドリンクも含めて一人一人の子供たちに手渡しました。ラオス語翻訳シール付きの絵本やマスク等も学校に寄贈しました。久し振りに訪れたラオスの小学校の子供たちは元気でした！どの学校でも子供たちが一生懸命ラオスの踊りや歌を披露してくれました。そして新品の歯磨きと歯ブラシを使って、手洗い・歯磨きパフォーマンスをやってくれました。またツアーメンバーが持参した玩具や遊び道具は大人気で、大騒ぎで遊んでいました。メンバーの大人たちが必死に対応しましたが捌ききれるものではなく疲労困憊でした。日本の学生さ

んたちがいれば、パフォーマンスも準備しただろうし、子供たちとも楽しく遊べただろうにと、若い力の重要性を感じました。先生たちとは最近支援した物品や修理、設置の状況を相談しました。子供たち用の手洗い場の樋はよくできっていて、利用率も効果も高かったようです。コロナ用の消毒噴霧器の類もよく利用されていました。建設したトイレや水道の状況も良好で、天井の換気扇や壁の修理、告知板なども出来上がってきました。他方、図書室の本は種類も不足しており、今後の支援を検討することになりました。

また、じゅっどラオスのオリジナルメンバーでもある医師の Manipanh 先生の指摘として、以前実施していた教師トレーニングの効果が薄ってきており、再始動する必要があるとのことでした。彼女は今回、各校で子供たちや教師に「三つの衛生とは？衛生の基本は何ですか？手洗いですね。」等と話しかけては、教師、子供の衛生知識を確認していました。子供たちは「手・身体の衛生、食べ物の衛生、身の回り（環境）の衛生！」と唱和していました。

そして、Phone Mee Neua 小学校の隣村の Phone Mee 村は、鹿児島県海外青年協力隊(JOCV)OBOG が主催する鹿児島県青少年国際協力体験事業で、鹿児島県の中学生がホームステイした村です。「じゅっど」の古田理事が引率を務めました。この郡はホームステイなど国際事業に熱心らしく、再開予定のスタディツアーホームステイ受入先として適当ではないかと考え、Nounou さんから Phone Mee Neua 村長に聞いてもらいましたが、とてもポジティブな返事をいただけたようです。具体的な計画をまとめていきたいと考えています。



↑歯磨きセットをもらって喜んでいるラオスの小学校の子どもたち

久し振りのラオス訪問ですので、ルアンパバーン 2 泊 3 日も組み込みました。ビエンチャンからの移動はラオス新幹線「瀾滄号」でした。ラオスの古代ランサーン王朝を漢字で音訳した命名ですね。とても早くかったです。実は帰国してから知ったことですが、ルアンパバーンでは鹿児島県出身の元 JOCV の女性がパートナーの方と一緒にコーヒー販売業「ルララオ」を起業されていました。しかもこの女性は甲南高校卒業で、筆者の遙かに若い同窓生でした。コーヒー店の前は何度も通ったのに気付かず残念でした。幸いに帰国後に連絡が取れましたので、今後もお話を伺ったり、協力し合えたり出来たら宜しいなあと考えております。



↑ 2021 年 12 月に開通した新幹線で
ルアンパバーンまで行きました。

またスタディツアーパートナー参加経験者的小畠愛華さんもちょうど NPO 活動でビエンチャン滞在中だったのでお会いすることができました。広島の大学を休学してラオスで日本語教師をしていらっしゃいます。ラオス側活動はすっかり若い人材が支えてくれています。日本側は高齢化が進んでいますが、若い方々にも興味を持っていただいて、世代交代が出来ていったら良いなと願っているところです。

(文責：帖佐徹)

【事務局たより】

年会費・ご寄付（2023.6.1～2024.1.31）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

■ 年会費（）の中は会費対象年度

【東京都】	田良島美佳子(R5),澤田達男(R11),
	石川まり子 (R5) 後藤洋海 (R5) 後藤栞 (R5)
	石川華 (R5)
【神奈川県】	望月明子(R11),丹沢佳子(R7)
【愛知県】	長谷川正和(R5),森田正人 (R5~R9)
【広島県】	山内京子(R5)
【福岡県】	原田暁子(R5),姫野治子(R6)
	阿比留裕美 (R6~R7) 大原佳子 (R5)
【鹿児島市】	酒井マリ(R5),南武嗣(R10)
	増田隆信(R5),増田康佑(R5),嶽崎俊郎(R7)
	時村ヨシ(R11),時村睦子(R11),叶茉莉花(R4)
【日置市】	帖佐秀人(R5,6)
【いちき串木野市】	平屋四男(R6),丸田小百合(R12)
【薩摩川内市】	若松大介(R5),若松しづ子(R5)
	永田喜久恵(R5),菱刈明子(R5),中島清登(R7)
	江口是彦(R7),濱田時久(R5),東香代子(R5)
	本田文男(R5~7),川畠善照(R6~8),土川京子(R6)
	下尾崎健一(R10),島田真理(R6),南恭子(R7)
(株)ハートフル(R13),平野謙二(R5),長友由紀子(R7)	
	牛ノ濱ひかり(R4~6),神彰男 (R6)

■ 大口寄附金

【埼玉県】 高野眞綾

【神奈川県】 望月明子

【福岡県】 姫野治子

【鹿児島市】 長友由紀子

■ 印刷協力 神崎侯至（株式会社アクティブ）

【国内活動】

6月16日 じゃっど新聞82号発行

6月27日 薩摩川内市役所SDGsチャレンジ
インタビュー

7月22日 スタディツア－検討会理事他7名出席

11月19日 ラオススタディツア－2023
～25日 理事長・理事・他、計8名

11月27日 薩摩川内市民ネットワーク会議
小幡理事出席

令和6年

1月17日 MBCテレビかごしま4
「北薩こいごい情報」インタビュー出演

■ 寄付金

【神奈川県】	丹沢佳子
【愛知県】	長谷川正和
【鹿児島市】	ワールドサンフーズ,嶽崎俊郎, 時村ヨシ,時村睦子
【いちき串木野市】	丸田小百合
【薩摩川内市】	永田喜久恵,本田文男,島田真理,神彰男

【じゃっど会員の皆様へお願い】

いつもじゃっどの活動をご支援頂き誠にありがとうございます。年会費のお支払いについてのお願いです。年会費を来年度より先までお支払いいただいている会員の方々がいらっしゃいますが、会計上では前受金となり今年度の収入ではなく、負債としての計上になってしまいます。

今後ご入金頂く時にはなるべく今年度か来年度までとさせていただきたく存じます。

寄附金としてのご入金はいつでも受け付けております。皆様には大変お手数をお掛け致しますが何卒ご理解とご協力のほどを宜しくお願ひ致します。

じゃっと Information

～総会のお知らせ～

場所は未定ではあります BUT 今のところ 5月 25日（土）を予定しております。
決まり次第ご案内の書類を送らせていただきます。

令和 5 年 8 月に薩摩川内市の SDGs チャレンジストーリーの
インタビューを受けました。じゃっと立ち上げたきっかけ
やじゃっどスタディツアーや、国内での活動について 3 回に
わたって連載されています。

下記の QR コードをスマホで読み取ると「薩摩川内市 SDGs
チャレンジストーリー」の記事を見ることができます。



会員様の会費納入状況(会費有効期限)は、宛名シール内に
記載しておりますので、ご確認ください。(今年度の会費の有効期
間は、令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日です)

今年度納入された方には宛名シールに会費有効期限の記載が
あります ※お振込の際、用紙に内訳のご記入がない場合は会
費を優先に充てさせていただきます。

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。

寄付金は税金控除の対象となります。

寄付金、随時受け付けております。よろしくお願ひいたします。

ゆうちょ銀行:01740-2-170105

口座名 特定非営利活動法人 じゃっと



ラオスであった出来事



★9月にヴィエンチャン市内にコンビニセブンイレブン 1 号
店がオープンし客が殺到しました。

★中国系会社がラオス～中国への新幹線が開通。ヴィエン
チャンからルアンパバーンへの移動がしやすくなります。

★2024 年に行われる ASEAN 首脳会議に合わせて 5 つ星
ホテル、オフィスビル、ショッピングモールが入るラオスで
最も高いビルが 2024 年 1 月にオープン予定だそうです。

◆絵本にラオス語シールを貼るボランティアを募集しています。

興味のある大人の方も大歓迎です！！

お勧めの絵本あればお知らせください。

◆ラオスの写真パネル展を実施していただける団体、学校はあり
ませんか？すぐにお問い合わせください。

ご連絡お待ちしています

☆彌彌編集後記☆彌彌

☆私が幼少期に行っていたラオスが今では観光客も増
え、土の道路だったのがコンクリに塗装されていく様子を
見るとたまに昔のラオスが懐かしいと思う時があります。

KANAI

☆本年 3 月でじゃっど事務局から卒業することになりました。
短い間ではございましたが、NPO 活動に初めて関わること
ができ貴重な経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

KIRARA